

りのある人間形成を図るとともに、いつでも、どこでも、だれでも実践できる生涯学習の振興を図るための普及活動の展開に努めます。

②事業の目標

- ア 家族とのふれあい
- イ 地域の人々とのふれあい
- ウ 自然とのふれあい
- エ 文化・スポーツとのふれあい

③事業の内容

- ア 各種広報媒体の活用や街頭キャンペーンの実施により、趣旨の理解の醸成を図るための、普及・啓発に関する事業
- イ 趣旨に賛同する関係機関、団体及び民間事業者等が実施する施設

- ウ 活動の機会を充実に関する事業
- エ その他普及活動の効果を高めることに関する事業

四、社会教育の充実のために

主として青少年や成人を対象として生涯にわたる学習活動を支援し、多様な学習機会の充実を図るとともに、学習活動を行う団体・サークルの育成を図るため次の事業を実施します。

①青少年教育

- ア 青少年自然体験推進指導者研修会（青少年教育の指導者養成）

- ◇六月三日～五日 磐梯青年の家
- イ 青年団体指導者研修会
- ◇七月九日～十一日 郡山少年自然の家

- ウ フレッシュふくしま・ヤングネツト・ワーク（青年教育の指導者養成）
- ◇十一月十三日～十四日 県青少年会館

エ 学校週五日制対応支援事業

- (ア) 地域青少年サークル活動促進事業実施市町村

- 月館町、須賀川市、平田村、矢吹町、棚倉町、会津高田町、北会津村、只見町、浪江町の九市町村
- (イ) ぼくらがつくるジョイフルサタデープラン

- (ウ) 前述の九市町村
- (ウ) 実践指導者研究協議会

- モデル開発事業の成果発表と、県内各地の対応支援事業の事例交流
- ◇平成六年二月十五日 県庁東分庁舎

②婦人教育

- ア 福島女性カレッジ
- 郡山女子大学

- イ さわやかレディーズセミナー
- 福島女子短期大学

- ウ 婦人教育指導者研修会
- 磐梯青年の家

- 前期研修 七月十四日～十六日
- 後期研修 十月二十日～二十二日

③成人教育

- ア PTA指導者研修会
- 七管内で実施

- イ “うつくしま・ふくしま”ふれあいボランティア推進事業

- (ア) ボランティア活動開発事業の実施委託委託先……2市町村、2社会教育関係団体、1社会教育施設

- (イ) 生涯学習ボランティアセミナー
- ー開催委託 前部ボランティア活動開発事業を実施する市町村、施設、団体に委託

- (ウ) ボランティアのつどい 十二月十一日(土)郡山市民文化センター

- ④高齢者教育
- ア 長寿学園(グレート・アカデミー)
- ー(基礎、専門(二課程)県内各管内で開催

- ⑤視聴覚教育
- ア 視聴覚メディアフェスティバル
- 九月十六日～十七日 郡山市視聴覚センター

- ⑥ユネスコ活動
- ア 日本ユネスコ運動全国大会
- 十月十六日～十七日 (県文化センター)

五、家庭教育の充実のために

核家族化や少子化、働く女性の増

加、地域の連帯感の希薄化など、家族と家庭を取り巻く環境が変化する中で、生涯学習の原点として、青少年が新たな時代を主体的に生きぬく資質や能力を培う基盤となる家庭の役割はますます重要になってきています。また学校週五日制が実施されたことから、家族との触れ合いを通じた家庭教育の一層の充実が求められていることから県では次の事業を実施します。

- ア 子育てセミナー(巡回相談)
- 大信村、田島町、相馬市、いわき市の四市町村で開催
- イ 家庭教育電話相談「すくすくダイヤル」毎週月曜日(金曜日午前九時三十分～午後二時)

- ウ テレビ放送「ちいさな世界」十月～三月 毎週日曜日放送予定(二十六回)

- エ 「一歳～五歳の育児手引書」すくすく通信」の発行
- オ 家庭教育ふれあいネットワーカ
- ー養成講座

- 県婦人会館で前後期二回開催
- カ 家庭教育指導資料の発行
- キ 「子育てひろば」の開設

- 桑折町、郡山市
- この他、広報紙「生涯学習ふくしま」や機関紙「社会教育」の発行などにより生涯学習の普及・啓発や社会教育、家庭教育の充実を図ります。